



**真壁ライオンズクラブから
真壁伝承館に図書購入費の寄付**

真壁ライオンズクラブ（大木淳一会長）から、真壁伝承館の真壁図書館に図書購入費の寄付がありました。

これは、同クラブの結成40周年記念事業の一環として行われたもので、このほかにも、同クラブから真壁地区の小学校4校へも同様の寄付がありました。

この記念事業の齊藤宗裕実行委員長は「青少年健全育成の向上を図るためにも、真壁図書館の蔵書の充実を図り、子供たちを含む市民の皆さんが読書に親しんでもらえれば幸いです。これからもこの活動を続けていきたい。」と、話していました。

市消防団から市の

教育振興へ寄付

桜川市消防団（皆川光吉団長）から「桜川市の教育振興のため役立てて欲しい。」と寄付がありました。

これは、市消防団が団員相互の親睦と融和を目的に、毎年開催しているチャリティゴルフ大会時の募金から寄付されたもので、今回で6回目となります。

皆川団長は「桜川市の将来を担う子供たちの教育振興に役立つことが出来れば、今後も続けていきたい。」と話し、中田市長が「財政難の現在、子供達のために有効に活用させていただかれます。」とお礼を述べました。



皆川消防団長（写真右）から中田市長（写真左）に寄付金の目録が手渡されました。



**岩瀬高校で看護師としての
誓い新たに「戴帽式」**

県立岩瀬高等学校で、平成24年度「第1回戴帽式」が行われ、多くの来賓・保護者の皆さんや下級生が見守る中、衛生看護科3年生の39人が、ナースキャップを戴き、看護師としての誓いを新たにしました。

式典では、枝川校長からナースキャップが手渡され、ナイチンゲール像のキャンドルから灯火を戴いた後、看護師の誓いであるナイチンゲール誓詞を全員で唱えました。

戴帽生を代表して川崎麻美さんが「喜びと感動で胸がいっぱいです。看護師としての感性を大事に、自覚を持って進んでまいります。」と誓いの言葉を述べました。

ロンドン五輪ライフル射撃の

谷島 緑さん母校で壮行会

今月27日に開幕する、ロンドンオリンピック「男子ライフル射撃（伏射50m）」をはじめ3種目に出場予定の谷島緑さんの壮行会が、母校の真壁高等学校で行われました。

谷島さんは、同校を平成10年に卒業。筑西市出身で、自衛隊体育学校に所属する33歳。会場には、全校生徒のほか関係者など約650人が参集。谷島さんにお祝いの言葉や記念品が贈られました。谷島さんからは、「日の丸を背負って最後まで戦っていきたい。」と力強い決意が述べられました。谷島選手への応援をよろしくお願いいたします。



谷島緑さん（写真中央）に、オリンピックでの活躍を祈り、真壁高校の生徒たちから花束や千羽鶴が贈られました。

**ツール・ド・さくらがわ&
ポタリングさくらがわ**

桜川市と近隣市町村の道路を利用して「ツール・ド・さくらがわ&ポタリングさくらがわ」が開催されました。大会には、市内はじめ県内外から620人が参加。初夏の桜川路サイクリングを楽しみました。

この大会は、時間やスピードを競う競技ではなく、交通ルールを守りながら思い思いのペースで完走を目指すサイクリング大会で、山間部を走るチャレンジコース（約90km）、平坦なコースを走る快適コース（約88km）、コースガイドが先導して市内などを散策するポタリングコースに分かれて行われました。



カラフルな服装で交通ルールを守りながら完走を目指す参加者のみなさん

**真壁・大和地区たばこ販売
女性部が環境美化運動**

真壁・大和地区たばこ販売女性部のみなさんが、喫煙マナー向上と未成年者の喫煙防止をスローガンに、りんりんロード真壁休憩所周辺で環境美化運動を行いました。

同女性部は、この美化運動を真壁・大和地区で年2回実施しており、今年で16年目。当日参加した部員13人のみなさんは、約1時間かけて清掃活動を実施しました。

代表者の古谷野しげ子さんは「みなさんの喫煙環境の意識が年々高まってきているようで、吸い殻などのゴミの量は回を追うごとに減っています。会員一同嬉しく思っています。」と、話していました。



吸い殻の落ちていないきれいな街を願って、りんりんロード真壁休憩所周辺の環境美化運動を実施した、真壁・大和地区たばこ販売女性部のみなさん

**173年ぶりの「金環日食」に
市内の小中学校で観測会**

5月21日（月）7時36分前後、茨城県では173年ぶりの、金環日食が観られました。市内の全ての小中学校では、これを観られる時間帯が登校時間と重なるために、子供たちの登校時間を繰り上げての「金環日食観測会」が行われました。

金環日食とは、太陽の手前を月が横切る時、太陽より見かけの大きさが少し小さい月が太陽の光をさえぎり、太陽が細いリングのように見える天文現象のことで、月が太陽と重なり、太陽が細いリングのようになり、子供たちは、「ダイヤみた形を変えると、子供たちは、「ダイヤみた形で、きれいだ。」と歓声をあげていました。



観測専用のメガネを付けて、173年ぶりの金環日食の観測を行う岩瀬小学校1年生

**交通安全子供自転車
桜川地区大会で真壁小が優勝**

真壁体育館を会場に「交通安全子供自転車桜川地区大会（兼茨城県大会予選）」が行われ、真壁小学校が団体の部で見事優勝し、県大会への切符を手に入れました。

本大会は、子供たちが競技を通じて交通安全知識を身に付けることにより、交通事故を防止しようとするもので、当日は市内の各小学校から11チーム（1チーム4人）が参加。競技は、自転車に関する交通規制や道路標識などの「学科テスト」、横断歩道や踏切の安全な通過方法を競う「安全走行テスト」、スラローム走行などの技能を競う「技能走行テスト」などで行われました。



交通安全子供自転車桜川地区大会で優勝し、県大会への切符を手に入れた真壁小学校の選手と関係者の皆さん